配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください(会場が未定の場合は、お手数で 形式:対面セミナー すが、Webページでご確認ください)

ジャンル:食品 講習会コード: t d s 2 0 2 5 0 4 2 2 m 1

食感を重視した商品開発、あるいは多糖類の各種機能(耐熱性、耐酸性、冷凍耐性、分散性など)に興味がある方々を対象に、 目的用途に応じた選択方法や利用技術、食感の評価法について様々なアプリケーション例を挙げつつ、実演・試食・ワークを交えて解説。

食品多糖類による食感制御とアプリケーション事例 【ペクチン・寒天 編】

= ラボワーク・相談会 付

●日 程 2025 年 4 月 22 日 (火) 10:30~17:00 ●会 場 三晶㈱ 東京支社 Co-Lab (八丁堀駅 徒歩 1 分)

●受講料 1名 37,400 円 (税込/テキスト・昼食付)

★早期申込割引 **29,920 円** (2/22 まで)

★定員 24 名

ペクチンの基本特性とアプリケーション

講師:三晶株式会社 中央研究所 芦田 竜也氏

座学講義:

- 1. ペクチンの基礎
- ① 原料·製造工程
- ② 分子構造による反応性と特徴の違い
- 2. ペクチンを使ったアプリケーション
- ① ペクチンを使ったアプリケーションのトレンド (海外情報含む)
- ② 基礎的なアプリケーション

実習(実演、試作、試食):

試食・実演:

- ① ジャム
- ② ペクチンのゲル化性 (デモンストレーション用キットにて確認)
- ③ 疑似果肉
- ④ ヨーグルト用ソース

調製:

- ① 酸性タンパク飲料
- ② 低糖度ペクチンゼリー
- ③ グミキャンディー、ペクチンゼリーの調製

習得知識:

- 1.ペクチンの基礎知識
- 2. ジャム・フルーツソースにおけるゲル化剤・増粘剤としての利用
- 3. 酸性タンパク飲料の安定剤としての利用
- 4. 高糖度菓子のゲル化剤としての利用

講義概要:

ペクチンは古くからゲル化剤・増粘剤として利用されてきた果実 由来の多糖類で、現在では酸性化でのタンパク質の凝集防止剤 としての用途が多くなっています。

本講演におきましては、座学ではペクチンが持つ様々な機能につ いて、分子構造から理解しすることを目的としています。実習(ラボ ワーク)では試食・実演を交えながら実際にアプリケーションを調製 することで、物性や反応性の確認をしながら、新たなアイディアを参 加者の皆様と共に作り上げることを目的としています。

寒天の基礎と「進化する寒天」のアプリケーション

講師:伊那食品工業株式会社 研究開発部 伊藤 翔氏

座学講義:

- 1. 寒天の基礎
- ① 原料、製造工程
- ② 化学構造と基本物性
- 2. 従来の寒天のイメージを覆す「進化する寒天」の紹介
- ① 高強度寒天
- ② 低強度寒天
- ③ 高粘弾性寒天
- 3. 寒天を使用したアプリケーション
- ① 脂肪代替、脂肪安定化
- ② タンパク質配合ゼリー
- ③ グミ

実習(実演、試作、試食):

- ① 様々なテクスチャーの寒天ゼリーの食感比較(試食)
- ② グミ食感寒天ゼリー (試食)
- ③ 乳飲料の脂肪感付与、ホイップクリームの安定性向上(実演)
- ④ ホエイタンパク配合ゼリー (試作:他のゲル化剤との比較)

習得知識:

- 1. 寒天の基礎知識
- 2. 用途に合わせた寒天製品の選択、アプリケーション例の情報収集
- 3. 寒天や増粘多糖類を使用した物性改良のスキルアップ
- 4. 新規上市寒天の情報取得

講義概要:

寒天は、多様な食品を作るうえで重要な要素となる食感や外 観を形成する素材として、和菓子やデザート類、冷菓、ベーカリー 製品、クリーム類など種々の加工食品に利用されています。寒天の 用途が多岐にわたるのは、幅広い物性を持つため用途に適した寒 天を選択できることや、ゲル化機能だけでなく新たな物理的機能を 付与できることなどが理由として挙げられます。

本講演では寒天の原料や化学構造、特性など基礎的な情報 を解説し、弊社独自の技術で実現した従来の寒天のイメージを覆 す「進化した寒天」をご紹介します。

また、様々なテクスチャーの寒天が加工食品にどのように役に立 つのかを、試食や試作を交えて具体的な応用例を挙げながら説明 させていただきます。

●当日スケジュール●

レクチャー:2時間 ラボワーク:3時間 相談会:0.5時間(質問・サンプル依頼・開発相談に対応します)

- ●試作・体験/相談会が付いた大変貴重かつ毎回好評のセミナーです●
- ・24 名限定ですのでお早めに!・・サンプルの請求や技術相談も OK!・・昼食付【参加者同士での交流あり(任意)】

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	FAX	$\overline{}$
03-	6261-7	7 924

申込講	座	2025/4/22 食品多糖類による食感制御とアプリケーション事例【ペクチン・寒天 編】		
会社名 _※				
所在地※ (請求書等の送付先)		T		
	氏名※	TEL*		
参加者①	所属※	FAX 役職		
	Email*	@		
	会員登録	□ 登録する □ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※	TEL*		
	所属※	FAX 役職		
	Email*	@		
	会員登録	□ 登録する □ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※ □ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後E		□ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する		
支払予:	定日※	□ []月[]日ごろを予定している □未定のため後日連絡する		
備考 ※				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

	<u> </u>					
Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください				
В	E-mail	送信先: entry@tech-d.jp メール本文にく①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください				
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください				

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ①銀行振込(振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行		
支店	多摩センター支店 (909)		
口座番号	(普) 0973522		
名義	株式会社テックデザイン		

	/)			
主 催	住 所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
申込·問合先	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	o (問合)			